

事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
5-1-1	<p>基本方針 1 で地域の人々の支え合いの輪とか地域の人々が子どもたちを～地域づくりをめざしますとありますが、基本目標や重点施策にこれを実行するための具体的な表記がない。地域の人々の中心となるのは誰か？民生委員・児童委員の役割は？どのように支え合って見守っていくのか？</p>	<p>基本方針は将来的に町が目指す姿であり、具体的な施策は計画に位置付けられた個々の事業に委ねられるものと考えています。</p>
5-1-2	<p>基本方針 1 みんなで支える、子育て家庭や基本方針 2 の親と子がともに成長する環境づくりの内容はとてもすばらしくて、それを実現できるように私も微力ながらがんばりたいと思います。けれど平成27年から（実質）認定保育施設、無認可保育施設がなくなり、働いていないと子どもを預かってもらうことができない施設しか葉山になくなってしまいます。子育てが苦手だけれど一緒に育て合う場、（かけこみ寺的な）子どもを預かってもらう場がない現状をどう解消していくのか具体策がないままこんな立派な内容を掲げて大丈夫でしょうか？</p>	<p>実際の運用の問題と考えます。公的保育の性質上、待機児童の解消を優先せざるをえませんが、保育の必要性の認定については柔軟に対応していく方向です。緊急時の受け入れについては、引続き検討を行います。</p>
5-1-3	<p>「基本的な考え方」はとても重要な部分だと思います。しかし、私には、この表現がよい、こう言った方がよいとの知識がありませんので、具体的な意見はありません。ただ、ここでどんなに立派なことを言っても、理想を述べても、具体的なことができなければ無意味と思っています。実際にどれだけ子育てを支援できるかが重要だと思います。具体化、実現化が大切だと思います。</p>	<p>具体的な数値目標は、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業について定めています。これらの進捗管理を行うことで、計画の実効性をはかる予定です。</p>
5-1-4	<p>前回欠席してしまいましたので、再度検討を行った方がよいという結論が出たのはこういった理由からなのかわかりませんが、その点については感じるところはありませんでした。それよりも、これらの施策が実際に有効的に行われるのだろうかという不安を持ってしまいました。各家庭が必要とする支援は様々です。それに対応できるのは、制度で守られたとしてもそこに携わる「人」次第ということになると思います。掲げるだけでなく、子育て家庭の親と子に実感していただけるように努力していかなければならないと強く思います。</p>	<p>計画の進捗管理の際に、利用者・事業者の声をふまえて、課題について共有していく予定です。</p>